

学校だより西丸子 10月号



令和8年9月28日（月）川崎市立西丸子小学校

探究的な秋

西丸子小学校長 吉村 あかね

夏休み号でお伝えしたように、6年生が中心となって企画・運営する運動会がいよいよ本格始動しています。夏休み明けにすぐ学年集会を開き、運動会のテーマを決め、運動会を盛り上げるために動き出した6年生。運動会の種目の提案についてだけでなく、近隣や保護者への手紙作成について、運営するために必要な係分担について、考えなければならないことは思った以上に多かったことと思います。それでも、新しいアイデアを思いつき、前に進む子ども達の発想力や期待感が、活動が進むにつれ、大きく膨らんでいることに圧倒されています。6年生だけではなく。休み時間に廊下を回ると、各学年の担当の児童が集まって、入退場の音楽を相談する等、自分たちで運動会を盛り上げようと頑張る姿が見られます。手取り足取り指示を出されるのではなく、時間がかかっても、回り道しても、時に納得のいく結果にならず憤っても、自分の力で前に進もうとすることの意義をみせつけてくれています。頼もしい限りです。そうはいつでも初めての試みです。見栄えが悪かったり、当日失敗したりすることもあるかもしれません。保護者や地域の皆様には、ご案内が直前になったり、観覧の動線が悪かったりなど、ご不便をおかけすることも多々あると存じます。どうぞ温かく見守っていただけたら幸いです。当日は、11月7日（土）となります。ぜひ応援にいらしてください。お待ちしております。（雨天延期等実施可否については、ホームページの「お知らせ」でもご案内します。ご確認ください。）また、近隣の皆様、練習期間や当日にお騒がせすることになるにもかかわらず、毎年暖かいお言葉を頂戴し、感謝の気持ちで一杯です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

秋の気配が一步一步近づいています。子ども達の主体的な学びの姿も様々な場面で見られそうです。探究的な学びの予定も、一部ご紹介します。1年生の生活科では、秋の材料でやりたい思いを開花。だれに相談したくなるのか、だれをお店に呼びたくなるのか。2年生の生活科では、ドキドキわくわく町探検をした後に、町の人ともしっかりとつながるための町探検を考えます。3年生の総合的な学習では、祭りへの願いを込めて、自分たちの作った神輿を担ぎ練り歩きます。その後は、世界の国々を紹介するマスターになるために、日本文化や韓国文化を体験するところからスタートです。4年生は、国語の読書紹介単元「本のポップや帯を作ろう」で、情報の探し方、発表の方法、発表の相手を考える等、主体的に学ぶための方法を体験します。5年生は、総合的な学習で、稲作体験からお米の活用まで自分たちで調べアイデアを出し、試行錯誤しています。教育委員会とJAとの事業に立候補し、市内産米を本校給食に提供してもらえらることになりましたが、5年生が代表で栽培者の方とオンラインで繋がります。6年生は、総合的な学習「マイドリームマップ」で、自身を振り返ったり、地域・職業調べをしたりする中で学んだことを、自己の生き方や生活に活かす学習を行います。体育専科の学習では、チーム競技のフラッグフットボールで、相手チームに勝つための作戦を立てながら、練習しています。子ども達が自ら学ぶ姿が広がる学校となりそうです。子ども達の活躍を大いに期待しています。